

ぬまづ「まちづくり活動」セミナー 概要

日時 平成28年10月1日(土) 10時~12時
 開場 沼津ラクーン 3階 ぬまづのたカラボ

民間支援まちづくりファンド事業の第2回目の募集を行うにあたり、制度の周知を図るとともに、第1回目の採択事業についての活動発表及び講演会を開催し、約60の方が参加してくださいました。

活動発表では、3団体が、事業を実施しようと思ったきっかけや事業の内容、現在の取組状況について発表を行いました。

また、講演会では、長田治義さん(ふじのくに西部NPO活動センター 協働アドバイザー)を講師にお迎えし、「楽しむ!つながる!まちづくり」と題してご講演をいただきました。

民間支援まちづくりファンド事業

ぬまづ「まちづくり活動」セミナー

参加者募集!!

市では、市民の皆さんが主体となって取り組むまちづくり活動を応援しています。地域資源を上手に活用し、沼津のまちをもっと魅力あるものにするために、どんな事ができるのか? イメージを膨らませ、思いをカタチにするためのヒントが、きっと見つかるはずですよ。

日時 10月1日(土) 10:00~12:00
 会場 沼津ラクーン 3F 「ぬまづのたカラボ」
 (沼津市大手町 3-4-1)
※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

入場無料

取組発表 4月の募集で採択となった事業のうち、次の3事業の取組発表を行います。

- ◆ぬまづサンタフェスタ事業
～サンタがおまちにやってきました!!～
 (子育て支援サークルいちご)
- ◆もっと沼津を知ろう!
こどもネイチャースクール
 (石田 徹)
- ◆情報発信機能を持った新たな地域コミュニケーションづくりの拠点発掘事業
(株式会社FMF)

講演会 講師:長田治義氏
 ふじのくに西部NPO活動センター協働アドバイザー

「楽しむ!つながる!まちづくり」

◆プロフィール
 1977年、浜松市役所に入所。
 在職中に任意団体「魅惑的倶楽部」を設立。
 2002年にNPO法人となり、副理事長に就任。
 2008年、23年間勤めた浜松市役所を退職。
 2010年、NPO法人魅惑的倶楽部が浜松市市民協働センターの指定管理を受け、センター長に就任。浜松市で多くのまちづくり活動を手掛け、現在は、ふじのくに西部NPO活動センターの協働アドバイザーとして活躍中。

主催:沼津市
 お申し込み・お問い合わせ
 沼津市役所 ぬまづの宝推進課 (公民連携推進担当)
 TEL 055-934-4886 / FAX 055-931-7863
 E-mail takara@city.numazu.lg.jp

第1回民間支援まちづくりファンド事業第1回採択団体活動発表

○子育て応援サークルいちご

事業名:「ぬまづサンタフェスタ」事業～サンタがおまちにやってきました!!～

仲見世商店街のクリスマスイルミネーションを活かし、子育て世代向けのクリスマスイベントを開催。子供たちが商店街を回遊する仕掛けや、ママのハンドメイド市の開催、パフォーマーによるクリスマス演出などにより、人と人、人と商店街とのふれあい・交流を促進し、将来的には観光客を誘致できるイベントにしていきたい。



○石田 徹

事業名:もっと沼津を知ろう!こどもネイチャースクール

沼津の歴史、産業、風土、遊びを自然(山・川・海)を利用したアクティビティを通し、子供たちに沼津の魅力を発見してもらう事業。
 7~9月にかけて、シーカヤックや淡島から見たジオなどについて勉強する海の学校と、狩野川や香貫山の動植物などを勉強する海の学校を実施。最終的に、子供たちが勉強したことの発表や展示会を行う。



○株式会社FMF

事業名：情報発信機能を持った新たな地域コミュニケーションづくりの拠点整備事業

沼津ラクーンの3階に、市民の交流スペース、WEBTV放送局、地域ブランド・特産品販売ブース、Wi-Fiを完備した観光コンシェルジュ等の機能を有した情報発信の拠点を整備する。7月21日に「ぬまづたカラボ」としてオープンし、WEBTVによる沼津の魅力発信や、各種イベント会場としてスペースの提供を行っている。今後、さらに機能を充実していきたい。



講演会

講師：長田治義さん（ふじのくに西部 NPO 活動センター 協働アドバイザー）

演題：「楽しむ！つながる！まちづくり」

講師の長田さんは、1999年に障害のある子ども達と交流を図り、支援していくことを目的に、「魅惑的倶楽部」を設立し、副会長に就任されました。

2002年には、当団体が特定非営利活動法人に認証され、副理事長に就任されています。

また、2010年には、NPO法人魅惑的倶楽部が浜松市市民協働センターの指定管理を受け、センター長に就任されました。浜松市で多くのまちづくり活動を手掛け、今年4月からは、浜松市だけでなく、県西部のNPO支援にも関わりを持っていただきたいとの県からの要望を受け、現在は、ふじのくに西部NPO活動センターの協働アドバイザーとして活躍されています。

講演会では、長田さんがこれまで関わってきた市民活動の事例を交えて、市民主体のまちづくりとは、市民がまず動く事から始まること、これまでやってきたことも、切り口を変えたり発想の転換を図ること、これまで以上の効果が生じること、企業や学生を巻き込むこと、また、自分達だけで動くのではなく、他の団体との横の繋がりを持つことが大切であることなど、市民活動団体が、これからの活動を検討し、まちづくりに参画する上でヒントとなる貴重なお話をしていただきました。

